



公益社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル

TEL(03)3357-3741/FAX(03)3357-7444

<http://www.jcbl.or.jp/> E-mail:info@jcbl.or.jp

2019年9月9日

日本代表派遣におけるスポーツ振興基金助成の活用状況について

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟（以下、連盟）は、2018年8月の第18回アジア競技大会の競技種目の1つにブリッジが採用されたことを契機に、世界ブリッジ連合（WBF）の方針に従い、ブリッジのスポーツ競技としての認知を高める取り組みを行っております。連盟は2017年12月に日本オリンピック委員会から準加盟団体に承認され、2018年4月に日本スポーツ振興センターからスポーツ振興基金助成への申請が認められました。2019年4月には日本アンチ・ドーピング機構の加盟団体に承認されました。その結果ブリッジはスポーツ競技の1つとして認定され、スポーツ競技の強化のための公的な助成がブリッジ日本代表選手の強化に活用できることになりました。

ブリッジの2018年度、2019年度の同基金助成への申請の内容および結果は、2018年度は2018年6月にインドのゴアで開催された第3回アジアカップへのオープン、ウィメン、スーパーミックス、シニアの代表4チームの派遣を対象として申請し、申請承認時に指定された範囲の満額にあたる300万円の助成が認められました。2019年度は2019年6月にシンガポールで開催された第52回APBF選手権へのオープン、ウィメン、ミックス、シニアの代表4チームの派遣を対象に申請し、2019年7月に最大200万円の範囲の枠が承認されております。2019年度の助成額の決定は2019年度末になる見込みです。

今後もスポーツ競技団体として同基金助成を適切に活用し、日本代表選手の強化、国際競技力の向上に努めて参ります。

（注）スポーツ振興基金助成はスポーツの国際競技力の向上、地域のスポーツ環境の整備、充実、スポーツの普及、振興を図るための助成事業であり、独立行政法人日本スポーツ振興センターが実施しています。同基金助成には5つの助成活動があり、連盟は2018年度、2019年度ともに、その中の1つであるスポーツ団体選手強化活動助成に申請をいたしました。スポーツ団体選手の競技水準の向上を図ることを目的とし、国内外の合宿、チーム派遣、チーム招待を主な対象とした助成です。

以上